記者発表

平成 26 年 11 月 7 日
国土交通省　東北地方整備局
新庄河川事務所

「土砂災害」に備えた危機管理演習を実施します。

～関係する行政機関等一堂に会した訓練～

近年、日本各地で大規模な土砂災害が多発し、甚大な被害が発生しております。新庄河川事務所では、土砂災害の発生に備えて、関係機関との連携の強化、危機管理能力の向上を目的とした関係機関との危機管理演習を実施します。

本演習では、立谷沢川流域で天然ダム及び土石流が発生することを想定した内容で学習型形式※1により実施します。

1. 演習日時　　平成26 年11月 14 日(金)10:00～15:00

2. 実施場所　　庄内町　狩川公民館(東田川郡庄内町狩川字大釜 11-1)

3. 参加人員　　約60名

4. 参加機関　　市町村　　:庄内町
山形県　　:くらし安心局、県土整備部、庄内総合支庁
山形県警察:県警本部、庄内警察署
酒田地区広域行政組合:消防署立川分署
気象庁　　:山形地方気象台
砂防ボランティア協会
国土交通省:東北地方整備局(防災課、河川計画課)、
新庄河川事務所

※1　進行役が災害シナリオに沿って、各機関に対して適宜質問を行い、回答を求める質疑応答型の演習のことを言います。利点として演習参加者全員が各機関の役割を相互に理解でき、行動を把握できる等が挙げられます。

※　当日の気象状況により、演習を中止する場合があります。

＜発表記者先:新庄新聞放送記者会、山形県政記者クラブ＞

【問い合わせ先】
国土交通省　東北地方整備局　新庄河川事務所
山形県新庄市小田島町5－55
TEL:0233－22－0251(代表)
副所長(砂防)　佐藤　勝美(内線205)
調査課長　　田村　公仁(内線351)

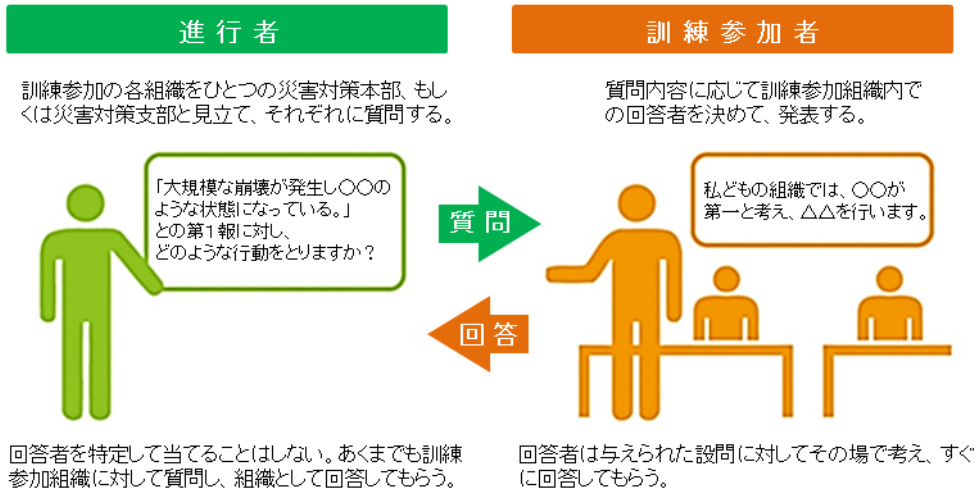
■スケジュール

	実施事項	時　間
1	10:00 受付 10:30 集合	10：00～10：30
2	開会挨拶 訓練の説明・準備	10：30～10：45
3	訓練	10：45～12：00
4	休憩（昼食）	12：00～13：00
5	訓練	13：00～14：30
6	意見交換、講評	14：30～15：00
7	閉会	15：00

■訓練方法（学習型防災訓練）

基本的な進行

「進行者」と「訓練参加者」にわかれ、状況付与を行った上で進行者が対応について質問し、これに訓練参加者が回答する形式で進行します。



振り返り

たとえ回答が適さなくても、すぐに振り返ることができる訓練です。

